

県民の皆様との対話と議論の予定（令和7年度スケジュール案）

地域交通計画
骨子案

→ 財源としての税制度の検討
→ 全県の地域交通デザインを深化

税制審議会（6月26日開催）

諮問 ☞ みんなの移動を支え、暮らしを豊かにする新たな税のあり方について

- ・過去の議論の振り返り
- ・ビジョンや計画骨子案を踏まえた新たな税のあり方

税制審議会（9月頃予定）

- ・ワークショップの結果報告
- ・答申案

答申 ☞ みんなの移動を支え、暮らしを豊かにする新たな税のあり方について

税制審議会（11月頃予定）

諮問 ☞ みんなの移動を支え、暮らしを豊かにする新たな税の制度について

- ・施策・コスト試算を踏まえた税制度の検討
- ・県民フォーラムの実施概要、計画素案 等

税制審議会（1月頃予定）

- ・県民フォーラムの報告、パブコメ結果 等
- ・県民等の意見を踏まえた税制度の検討
- ・（中間）答申案（議論の（中間）とりまとめ）

（中間）答申 ☞ みんなの移動を支え、暮らしを豊かにする新たな税の制度について

計画骨子案への意見聴取
（Webフォーム等）

ワークショップ

- ・計画骨子案をもとに、**地域交通デザインの深掘りを図り、具体的な施策と必要な財源（負担）を検討**
- ・負担の議論の材料として、**税制度に関する資料を提示**

施策案・コスト試算の具体化

計画素案の策定

県民フォーラム

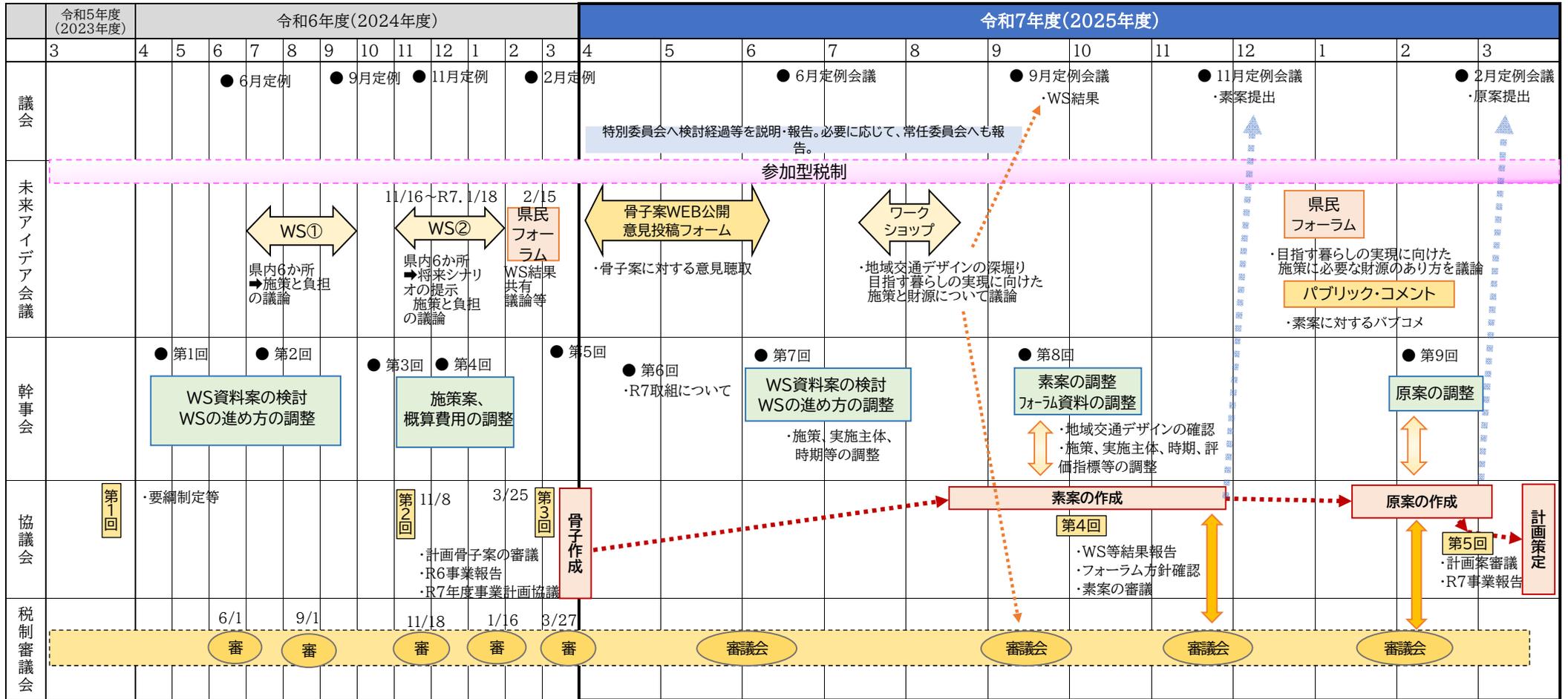
- ・目指す暮らしの実現に向けた施策に必要な**財源（負担）のあり方を議論**
- ・財源（負担）について、**税制審議会での議論を提示**

パブコメ

計画原案の策定

地域交通計画の策定

滋賀地域交通計画策定スケジュール（案）



税制審議会答申

参加型税制……納税者である住民が、単に費用を負担するだけでなく、負担を巡る議論を通じて、ともに地域の将来像を描いていく仕組み
 ・税を巡る議論に多くの住民が参加することにより、その住民との合意形成の過程自体を通じて、住民のニーズを掘り起こしていくとともに、住民にも理解と納得感を持ってもらうことが肝心である。